



桐生のものづくり作家が一堂に会し展示販売を実施



クラシックカーフェスティバルに約300台が集結

織物のまち 広く発信

桐生ファッション週間

市内各所で多彩な催し

桐生商工会議所(群馬県)などは10月27日～11月5日、「ものづくりのまち 桐生の今を見に行こう」を行った。桐生織をはじめとした伝統工芸、アート、文化、歴史など多彩なジャンルのイベントを市内各地で楽しめる「KIRYU フェスティバル」を開催した。期間中は、桐生のものづくり作家が一堂に会し展示販売する「別展覧市」、市内企業が制作した刺しゅう製品を展示する「刺繡展」、織物をはじめ市内企業の技術が光る逸品を集めた「織彩展」、効果的な商品の陳列やディスプレイ方法について勉強できる相談会、伝統織物製造やものづくり工房など16企業の工場見学やワークショップを体験できる。

「KIRYU FOC」などの多様な催しのほか、各地で行われたイベントを10カ所以上回ると抽選で30人にオリジナル手拭いをプレゼントするスタンプラリーも実施。最終日に行つた「クラシックカーフェスティバルin桐生」には、1980年以前の国産車や輸入車約300台が集結し、展示後に市中心街をパレードした。

参加者からは、「内各所の会場を回り、これまで知らなかつた事業所やスボットを知ることができた」「各企業や団体が協力し桐生のまちを盛り上げる動きを感じ取ることができた」などの声が寄せられている。詳細はしちら。



2023年12月11日 会議所ニュース（日本商工会議所） (C) 日本商工会議所 無断複製転載を禁じます。